

校長の自慢 制服リニューアル — 来年の新入生から —

自慢の新制服が完成しました。中学生や保護者から大好評です。

4月に田伏先生、そして藤森・長澤先生が「制服リニューアル委員会」を立ち上げました。早速、制服業者を集めて、「本校の伝統と風格を感じさせるデザイン、低価格」などというコンセプトを伝えました。

業者による1次プレゼンを5月に実施し、11点の作品から候補を3点に絞りました。

6月に全教員への新制服選定の最終プレゼンを行い、同時に在校生にもアンケートを取りました。生徒会会長はその結果を「意見書」として、私に申し入れにきました。制服リニューアル委員会では、教員の意見と在校生の意見を勘案して、来年度の新入生の制服モデルを決定しました。



「襟のデザインがかわいい」
「チェック柄がいい感じ」
「前より1万円も安い」
「家でも洗えるんや」

という評判の良い制服を中学生の皆さんにも知ってもらおうと、新制服を紹介するパンフレットも作成することにしました。1日の学校生活を示す、思わず手にとってしまうパンフレット作りには、プロのモデルにも参加してもらいました。



この新制服のお披露目は、マイドーム大阪で行われた「進学フェア」でした。

「この制服かわいい」と女子中学生がマネキンに歩み寄って来ました。

また、保護者の方から

「家でも洗えるなら、助かるわぁ」とお褒めいただきました。

制服効果のためか、昨年より多数の方が本校のブースにも来ていただけました。またこの制服効果は、西淀川区の説明会(8/22)、1学区合同説明会(8/24)でも発揮され、制服リニューアルを機会に本校に興味を持ってもらえました。

今後、この新制服を全面に押し出し、オープンスクールなどで本校の豊かな学びを発信していきます。

